

もっと、あなたに響くこと。



News Release

2016年6月15日
株式会社ジュピターテレコム
株式会社ケーブルネット下関

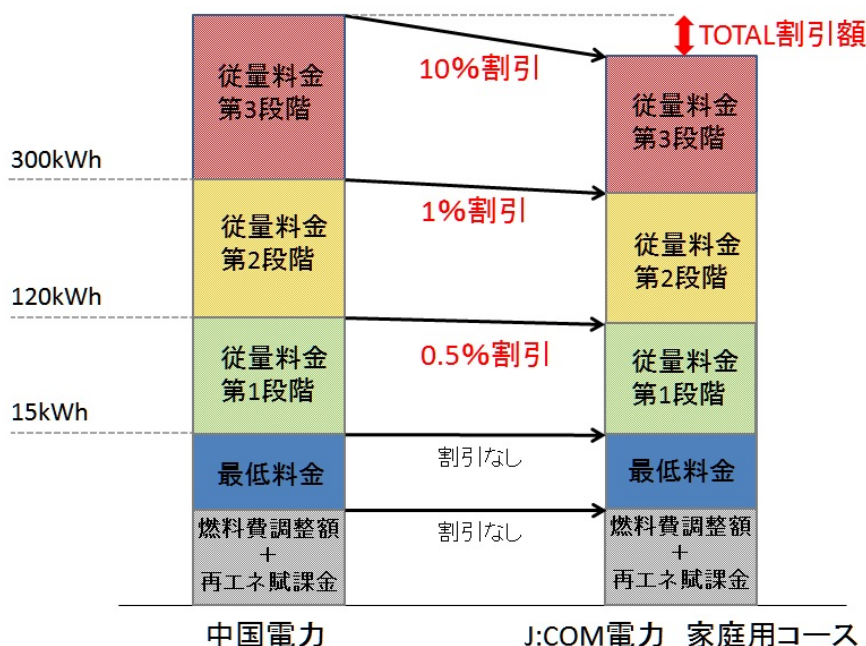
「J:COM電力 家庭用コース」を 下関エリアでも8月から提供開始 6月16日より先行申し込み受付をスタート

電力量料金(従量部分)最大10%割引／森を守るJ:COMグリーンプログラムも

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:牧 俊夫)と株式会社ケーブルネット下関(J:COM 下関、本社:山口県下関市、代表取締役社長:鳥居 吉治)は、2016年4月から全国のJ:COMエリアで提供している家庭向け低圧電力小売りサービス「J:COM電力 家庭用コース」について、8月より下関エリア(山口県下関市)でも提供を開始します。これに先がけ6月16日より、地域の営業スタッフ、「J:COM電力 家庭用コース」専用ダイヤルおよびJ:COMオフィシャルWEBサイト(<http://www.jcom.co.jp/promo/electricity/>)にて、先行申し込みを受け付けます。下関エリアの提供開始により、今後は全J:COMエリアで電力サービスを提供することになります。

「J:COM電力 家庭用コース」は、J:COMサービスエリア内の一戸建ておよび集合住宅各戸を対象としています*¹。ケーブル多チャンネル放送、高速インターネット、固定電話を含むJ:COMサービス(長期契約プラン)*²と組み合わせることで、地域電力会社に比べて電力量料金(従量部分)を3段階式で割り引いて提供します。割引率は、地域電力会社の従量電灯メニュー*³の第3段階料金部分(300kWhを超過する分*⁴)が10%、第2段階料金部分(120kWhをこえ300kWhまで*⁵)が1%、第1段階料金部分(最初の120kWhまで*⁶)が0.5%です。例えば、下関エリアの一戸建てにお住まいで月間電気使用量が485kWh、年間電気使用量が5,820kWhのご家庭が「J:COM電力 家庭用コース」にご加入いただいた場合、中国電力の電力料金(月額約11,700円)に比べて、年間で約6,600円お得になります*⁷。

▼ 「J:COM電力 家庭用コース」料金計算方法(J:COM 下関の場合)



J:COMが販売する電力の調達および需給管理は、住友商事グループの国内電力事業会社であるサミットエナジー株式会社が行います。

また「J:COM電力 家庭用コース」では、日本の森林を守る社会環境貢献プログラム「J:COMグリーンプログラム」として、お客さまが「J:COM電力 家庭用コース」をご利用になると、1世帯当たり年間約5平方メートルの森林を守ることに繋がる取り組みを行っています。本プログラムは、一般社団法人フォレストストック協会*⁸が運営する「フォレストストック認定制度」を用いたもので、「J:COM電力 家庭用コース」の加入世帯数に応じて「CO²吸収量クレジット」をJ:COMが購入することで、その売り上げが森林を守る活動に使われる仕組みです。

J:COMは「J:COM Everywhere」構想のもと、ケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル等の放送・通信サービスを核にして、地域のお客さまの生活に役立つ様々なサービスを“ワンストップ”で提供することを目指しています。放送・通信に加え生活に欠かせないライフラインである「電力」を提供することで、より一層お客さまとの接点を強化し、暮らしを支える地域密着のサービスを引き続き展開していきます。

*¹ 高圧一括受電サービス(「J:COM電力 マンション一括コース」を含む)を導入している集合住宅にお住まいの方は、小売りサービス「J:COM電力 家庭用コース」をご契約いただくことはできません。

*² 対象プランは、<http://www.jcom.co.jp/service/electricity/price/>をご参照ください。

*³ 北海道電力、東北電力、東京電力、九州電力エリアのメニューは従量電灯BまたはC、関西電力、中国電力エリアのメニューは従量電灯AまたはBとなります。

*⁴ 北海道電力の場合は、第3段階料金部分が280kWhを超過する分となります。

*⁵ 北海道電力の場合は、第2段階料金部分が120kWhをこえ280kWhまでとなります。

*⁶ 関西電力、中国電力の場合は、第1段階料金部分が15kWhをこえ120kWhまでとなります。

*⁷ 金額は税別。電気使用量は、J:COM加入者を対象としたアンケート結果に基づく戸建ての全国平均(推定値)です。詳細は、別紙をご参照ください。

*⁸ 一般社団法人フォレストストック協会は、2008年に社団法人日本林業経営者協会により創設された「フォレストストック認定制度」の運営管理を行うため2010年に設立されました。持続的な森林経営および生物多様性を保全する日本国内の森林を認定し、その森林のCO²の吸収量、貯蔵量を価値化(「CO²吸収量クレジット」の発行)・売買流通等する「フォレストストック認定制度」を通じて、協賛企業とともに日本の森林整備保全の支援を行っています。

ジュピターテレコムについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの27社74局(2016年4月1日時点)を通じて約505万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約1,968万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2016年3月末現在の数字です。

<別紙>

【J:COM電力 家庭用コース】の電気料金例】

▼ J:COM 下関の場合

例えば下関の一戸建てにお住まいのご家族で月間電気使用量が 485kWh(約 11,700 円)、
年間電気使用量が 5,820kWh の場合、年間で約 6,600 円お得に！

※金額は税別。電気使用量は、J:COM 加入者を対象としたアンケート結果に基づく戸建ての全国平均(推定値)

1)「J:COM電力 家庭用コース 従量A」(中国電力の従量電灯Aに相当)

最低料金(月額)	中国電力と同じ	331.23円
電力量料金	第1段階料金	(中国電力単価×使用量)×0.5%割引引き
	第2段階料金	(中国電力単価×使用量)×1%割引引き
	第3段階料金	(中国電力単価×使用量)×10%割引引き

2)「J:COM電力 家庭用コース 従量B」(中国電力の従量電灯Bに相当)

※1kVAごとに設定できます(6kVA以上～50kVA未満)

基本料金(月額)	中国電力と同じ	399.6円(1kVAあたり)
電力量料金	第1段階料金	(中国電力単価×使用量)×0.5%割引引き
	第2段階料金	(中国電力単価×使用量)×1%割引引き
	第3段階料金	(中国電力単価×使用量)×10%割引引き

※上記金額は、2016年6月時点の中国電力の基本料金(税込)です。

※第1段階料金部分・・・15kWhをこえ120kWhまで

※第2段階料金部分・・・120kWhをこえ300kWhまで

※第3段階料金部分・・・300kWhを超過する分

※燃料費調整額および再生可能エネルギー発電促進賦課金が別途かかります。

【J:COMの低圧電力小売りサービス概要】

商品名	J:COM電力 家庭用コース	
対象	J:COMサービスエリア内の一戸建ておよび集合住宅各戸 ※高圧一括受電サービス(「J:COM電力 マンション一括コース」を含む)を導入している集合住宅にお住まいの方は、小売りサービス「J:COM電力 家庭用コース」をご契約いただくことはできません。	
提供地域	北海道、宮城県、茨城県、埼玉県、群馬県、東京都、神奈川県、千葉県、大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県、山口県、福岡県、熊本県のJ:COMサービスエリア内 ※山口県をサービスエリアとする「J:COM 下関」以外は2016年4月より「J:COM電力 家庭用コース」を提供中	
内容	ケーブル多チャンネル放送、高速インターネット、固定電話を含むJ:COMサービス(長期契約プラン)*と組み合わせることで、地域電力会社に比べて電力量料金(従量部分)を3段階式で割引いて提供します。 *対象プランは、 http://www.jcom.co.jp/service/electricity/price/ をご参照ください。	
J:COM 下関におけるスケジュール	先行申し込み受付開始	2016年6月16日(木) ・地域の営業スタッフ ・「J:COM電力 家庭用コース」専用ダイヤル(0120-848-816 AM9:00～PM6:00 年中無休) ・J:COMオフィシャルWEBサイト (http://www.jcom.co.jp/promo/electricity)
	サービス提供開始	2016年8月～